

家康公記念杯第6回清水スーパーシニアサッカー大会 大会要項

1. 目的 生涯スポーツとしてサッカー競技を通して高齢者がいつまでも健康でいきいきと活動し、地域社会の活性化を促すと共に、シニアサッカーの一層の普及発展を促進する。併せて全国の仲間との親睦を図ることを目的とした下記「大会宣言」の実現を目指して、家康公記念杯6回清水スーパーシニアサッカー大会を開催する。

【大会宣言】

我々は、家康公記念杯第5回清水スーパーシニアサッカー大会開催時に、代表者会議において採択された大会宣言をここに発表致します。

- <1つ> 生涯サッカーを目指し、サッカー文化の構築に貢献する。
具体的には、全国スーパーシニアサッカー大会の開催を目指す。
- <2つ> サッカーを通して全国の仲間と交流し、地域の活性化に貢献する。
具体的には、高齢者の健康・安全・生きがいを組織的に支援する。

平成20年3月22日

家康公記念杯第5回清水スーパーシニアサッカー大会 代表者会議

2. 名称 「家康公記念杯第6回清水スーパーシニアサッカー大会」
3. 主催 (財)静岡県サッカー協会・NPO法人清水サッカー協会
4. 主管 (財)静岡県サッカー協会中東部支部シニア部・NPO法人清水サッカー協会シニア部
5. 後援 笹川スポーツ財団、静岡市、静岡市教育委員会、(財)静岡市体育協会、静岡市サッカー協会、清水商工会議所、静岡市清水医師会、(財)静岡観光コンベンション協会、清水ホテル旅館組合、読売新聞静岡支局、報知新聞社静岡支局、静岡第一テレビ、静岡新聞社・静岡放送
6. 協賛 JAしみず、株式会社ミカサ
7. 期日 2009年3月20日(祝)・21(土)・22日(日)
8. 会場 <O-60の部> 清水ナショナルトレーニングセンター(J-STEP)
<O-67の部ロイヤルゲーム> 清水総合運動場陸上競技場
<O-67決勝戦・準決勝(22日)> アウトソーシングスタジアム日本平
<式典会場> 開始式 J-STEP西ピッチ、清水総合運動場陸上競技場
代表者会議 J-STEP大会議室
閉会式(表彰式) アウトソーシングスタジアム日本平、J-STEP西ピッチ
清水総合運動場陸上競技場
9. 参加資格 <O-60の部> (財)日本サッカー協会、シニア種に登録したチーム及び選手で1949年4月1日以前生まれの選手(60歳以上)
<O-67の部> (財)日本サッカー協会、シニア種に登録したチーム及び選手で1942年4月1日以前生まれの選手(67歳以上)
10. 参加チーム <O-60の部> 20チーム
<O-67の部(ロイヤルゲーム)> 9チーム
11. 競技方法 <O-60の部>
- (1) 20チームが4ブロック(5チームずつ)に分かれて予選リーグを行う。各チーム3試合を行う。その後、1位グループ、2位グループ、3位グループ、4位グループ、5位グループ別に各4チームが、決勝トーナメント1回戦を行う。
 - (2) 試合時間は40分とし、インターバル(前半終了から後半開始まで)は、5分間とする。ロスタイムは、とらない。20分-5分-20分。
 - (3) 予選リーグ順位は、勝ち点3、引き分け1により決定する。同点の場合は、得失点差、総得点、対戦チームの勝者の順により決める。
 - (4) 決勝戦は1位グループのみ行う。引き分けの場合は、5人のペナルティキックにより決める。それ以外の順位戦は行わない。

< O - 67の部 (ロイヤルゲーム) >

- (1) 9チームが2ブロックに分かれて予選リーグを行う。その後、1位グループ、2位グループ、3位グループ、4位グループ別に各2チームが、順位決定戦を行う。
- (2) 試合時間は40分とし、インターバル(前半終了から後半開始まで)は、5分間とする。尚、ロスタイムは、とらない。20分 - 5分 - 20分。
- (3) 予選リーグ順位は、勝ち点3、引き分け1により決定する。同点の場合は、得失点差、総得点、対戦チームの勝者により決める。
- (4) 1位グループの決勝戦では、引き分けの場合は、5人のペナルティキックにより決める。他のグループ別順位決定戦では、同点の場合は、引き分けとする。

12. 競技規則 (1) 2008・2009 (財) 日本サッカー協会の競技規則を準用する。

13. 大会規則 (1) 使用球は (財) 日本サッカー協会公認軽量5号球 (株式会社ミカサ提供) とする。

- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。それ以降の処置については本大会規律委員会で決定する。但し、退場者の補充を認める。
- (3) 本大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (4) 選手交代の人数制限はなく、再度の入場も可能とする。
- (5) チャージやスライディングタックルは、全て反則とし、直接フリーキックとする。なお、スローインは、頭の上から投げても良い。
- (6) 「プラスチック或いは類似の素材でできた最近のスポーツメガネ以外」は、使用禁止とする。
- (7) 選手はスポーツマンシップとフェアプレーに配慮の上、他の種別、他の大会の手本となる試合を行うよう心がける。
- (8) (財) 日本サッカー協会の選手証の提示を求めることもある。

14. ユニフォーム

- (1) ユニフォームは正副2色 (シャツ・ショーツ・ストッキング・GK用共) を参加申込書に記入すること。申込後のユニフォームの色、選手番号の変更は認めない。
- (2) 選手番号について、シャツの前面、ショーツにも付けることが望ましい。
- (3) ユニフォームに他チーム (各国代表・プロチーム等) のエンブレム等が付いているものは、着用できない。

15. 表彰

< O - 60の部 >

優勝：表彰状・家康公記念杯・賞品
準優勝：表彰状・準優勝楯・賞品
3位：表彰状・3位楯・賞品

< O - 67の部 (ロイヤルゲーム) >

優勝：表彰状・家康公記念杯・賞品
準優勝：表彰状・準優勝盾・賞品
3位：表彰状・3位楯・賞品

尚、家康公記念杯は、優勝チームの持回りとし、次回まで、優勝チームが保管する。

16. 参加料 全参加チームについて、1チーム当り20,000円とする。(当日会場にて徴収する)

17. 経費 大会参加にかかる経費は、全て参加チームの負担とする。

18. 配宿 全参加チームの宿泊先について、事前に参加チームの希望を実行委員会でまとめた上で、清水ホテル旅館組合傘下のホテル、旅館への配宿を依頼する。

19. 傷害補償 試合会場では応急処置のみ行う。参加チームは傷害保険にそれぞれ加入すること。

20. 健康調査票 全選手は、別紙「健康調査票」の提出を必ず事前に行う。代表者は、「健康調査票」をまとめ、選手登録書と一緒に提出する。主催者は、「健康調査票」により事前アセスメントを行い、事故発生の未然防止に努める。

21. 参加申込 (1) 参加申込書を2009年1月10日までに申込先宛に送る。

(2) 選手登録書と健康調査票を2009年2月10日までに申込先宛に送る。

(3) 申込先 〒424-0924 静岡市清水区清開2丁目1番1号

NPO法人 清水サッカー協会

家康公記念杯第6回清水スーパーシニアサッカー大会事務局 青木 平八

TEL 054-337-0302 FAX 054-337-0722

22. その他 本大会要項に規定されていない事項は、大会実行委員会において協議の上決定する。

以上